

**① 東京大学本郷地区キャンパス農正門前の路上で発生した事件**

- 1月15日朝、受験者を含む3人が被害に遭う刺傷事件が発生  
→ 精神的動揺により受験できなかった4人を追試験で対応

**② 津波警報・津波注意報の発令**

- 1月16日未明、太平洋側を中心に津波警報・津波注意報が発令  
→ 試験中止となった181人を再試験で対応（岩手県立大学宮古短期大学部試験場）  
→ 公共交通機関の遅延・運休により受験できなかった6人を追試験で対応（宮城県3大学、千葉県2大学）

**③ 試験時間中に電子機器類（スマートフォン）を使用した不正行為**

- 試験時間中にスマートフォンを使用して試験問題を撮影し、あらかじめ解答を依頼していた外部の者に送信し、  
解答を得た  
→ 事実を認めため不正行為として認定し、全ての教科・科目の成績を無効とした

**令和5年度大学入学共通テストにおける対応の方向性（案）****③ 試験時間中に電子機器類（スマートフォン）を使用した不正行為**

- 情報通信の専門家を含んだ委員で構成する、大学入学共通テスト不正行為防止検討ワーキンググループを2月25日に設置し、3月18日に第1回を開催
- スケジュール：5月中旬頃までに4回程度開催し、検討結果を取りまとめる
- 主な検討事項：大学（監督者）対応、受験者対応、技術的対応、不正行為をした場合の罰則

令和4年3月18日現在

## 大学入学共通テスト不正行為防止検討ワーキンググループ 委員名簿

### 【実施方法部会委員】

氏名	所属・職名
[Redacted]	

### 【大学入試センター】

氏名	所属・職名
[Redacted]	

### 【情報通信等の専門家】

氏名	所属・職名
[Redacted]	

(注) ○は座長を示す。

## 大学入学共通テストにおける不正行為の事案について（概要）

### 【概要（報道された内容）】

- 1月15日（土）、受験者である女子大学生が、「地理歴史、公民」の試験時間中に上着の袖にスマートフォンを隠して試験問題（「世界史B」）を動画で撮影し、インターネット上で中継役である会社員の男と共有。
  - 中継役は映像を切り取って静止画にし、当該受験者を装って、オンライン家庭教師マッチングサイトに登録している東大生（2名）に試験問題の画像（計30枚）とメッセージをスカイプで送信し、解答を依頼。
  - 当該東大生らは、試験時間内に解答（それぞれ10問以上の正答）を送信。
- 
- 解答を送った東大生が大学入試センターに通報（志願者問合せ専用電話に連絡）

### 【経緯】

月 日	内 容
1月26日（水）	共通テストの試験時間中に「世界史B」の問題が外部に流出していた疑いがあるとの報道。
1月27日（木）	試験問題を流出させたという受験者・大阪府在住の女子大生（19）が香川県警に出頭。（自分が一人でやったとの説明）
1月28日（金）	センターから警視庁に被害届を提出。
2月9日（水）	センターにおいて当該受験者と面談し、不正行為を認定し、受験した科目の成績を無効とすることを決定。 （昨年度は不正行為を行っていないとの回答）
2月10日（木）	警視庁は、当該受験者・女子大学生（19）と、画像送信の中継役となったシステムエンジニアの男性（28）を偽計業務妨害容疑で東京地検に書類送検。
2月19日（土）	当該受験者が令和3年度共通テストでも同様の手口で不正を行っていたとの報道。（中継役も同様の人物）
2月25日（金）	センターにおいて当該受験者と再度面談したところ、一転して、昨年度も不正行為を行ったことを認めたため、28日（月）に令和3年度共通テストについてもスマートフォンを利用した不正行為を認定し、受験した科目の成績を無効とすることを決定。